

# 「第3回 たま未来・産業フェア」事業計画

参考

- 目的**
- 多摩地域内外から出展企業・来場者を集め、交流・連携の機会を提供（多摩地域のイノベーション機運の醸成）
  - 製品展示によるPRや販路拡大、商談・ビジネスマッチングの促進
  - 新たなビジネスに向けたヒントの獲得や、テストマーケティングの場として活用

- 日程・会場**
- 開催期間：2026年1月30日（金）10:00～17:00  
31日（土）10:00～16:00
- 会場：東京たま未来メッセ 全館

- イベント概要**
- 【出展対象】
- 以下①～③をすべて満たす企業
- ① 東京都、埼玉県、神奈川県、山梨県のいずれかに事業所を有する中小企業
  - ② 次の分野のいずれかに該当する「ものづくり」「DX・GX」「くらし」
  - ③ イノベーション創出意欲がある
- 【出展料】  
無料
- 【出展／来場目標】※カッコ内はR6年度実績
- 出展者目標数：150社（140社）  
※リーディングプロジェクト約20社含む
  - 来場者目標数：延べ8,000人（7,749人）

- 企画**
1. 多摩エコ事業のPR
    - リーディングプロジェクト成果発表ステージ
    - 多摩イノベーションコミュニティWS
  2. toB向けプログラム
    - 講演
    - 交流カフェ
  3. toC向けプログラム
    - 講演、ブース周遊企画
    - ものづくり体験、就職支援セミナー
  4. 出展者支援
    - 特別商談会、出展者交流会

- R7のポイント**
- ① **出展者・来場者**
    - ・ 協業相手を求めている可能性が高い、新製品・試作品を展示する企業の出展の促進
    - ・ 出展者が連携・協業を求める業種等をHPで公開し、来場者へ訴求する
    - ・ 多摩地域内外の優良中小企業等の出展の促進（多摩エココミュニティ会員等）
    - ・ 来場者の属性等を来場者証でわかりやすく表示
  - ② **出展者フォローアップ**
    - ・ 会期前は、出展に向けたスキルアップに加え、協業に向けた交流意識を高める取組を実施
    - ・ イベントを通じて協業・連携への意欲が高まった出展者がイベント後に取組を進められるよう、会期後も企業間の連携を進めていくような企画を実施
  - ③ **ステージイベント**
    - ・ 「BtoBからBtoCへの挑戦」「中小企業×スタートアップの協業」など、新たな事業分野への参入や他社との連携を考えるきっかけとなるプログラムを実施
    - ・ 聴講者（来場者・出展者）へ具体的な成果や事例を発信し、取組意欲をさらに後押し
  - ④ **特別企画**
    - ・ イノベーション創出につながるような特別企画を構築、来場者に体感してもらう
    - ・ 来場者ニーズが高い体験型の企画（金曜・土曜別々の企画も可）

**スケジュール**

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	●委託者募集	●企画選定委員会	●HP立上げ ●出展者募集		●出展者決定		●HPリニューアル ●来場者誘致		●会期 (1/30・31)		●出展者交流会 (WS、セミナー)

主催：多摩イノベーションエコシステム実行委員会（東京都、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、（一社）首都圏産業活性化協会、（公財）東京都中小企業振興公社、（地独）東京都立産業技術研究センター）